

■株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所
公 告 の 方 法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.gmb.jp (ただし、電子公告によることができない事故、 その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本 経済新聞に公告します。)
証 券 コ ー ド	7214

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

ホームページのご案内

最新のトピックスをはじめとして、業績報告や会社情報などさまざまな情報をご案内しております。



<http://www.gmb.jp>

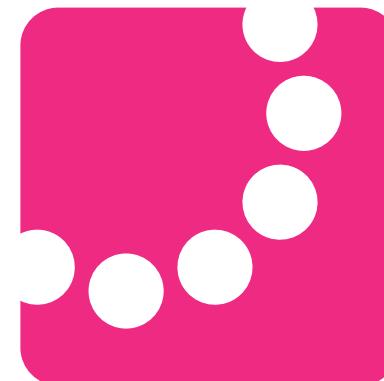
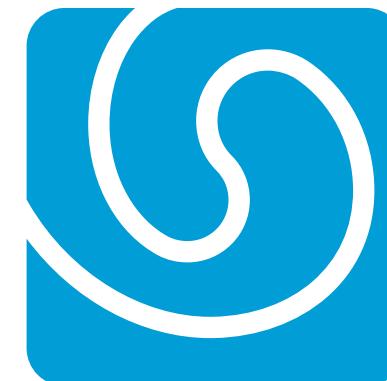
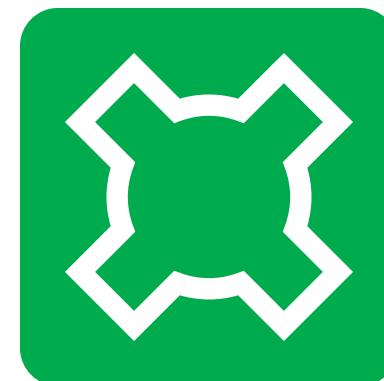
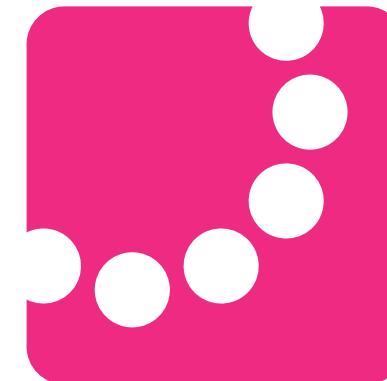
 **GMB株式会社**

〒636-0295 奈良県磯城郡川西町大字吐田150番地3
TEL. 0745(44)1911(代表) FAX. 0745(44)1930
<http://www.gmb.jp>

GMB REPORT

第52期 年次報告書

平成25年4月1日～平成26年3月31日



株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと存じます。また、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。ここに、第52期(平成25年4月1日～平成26年3月31日)の年次報告書をお届けいたします。



代表取締役会長 松岡 信夫 代表取締役社長 阪口 有一

Q.1 当期の業績について、教えてください。

新車用部品の販売が好調。 営業利益は前期比61.4%増加。

当期、当社グループは、韓国・中国における新車用部品の販売が順調に推移するとともに、海外補修用市場における販売は円高修正により回復基調となりました。また、海外拠点の件費の増加、為替相場変動によるアジア生産拠点の輸出採算悪化や日本における輸入コストの上昇、販売経費の増加などに対し、新車用・補修用両市場において取扱製品の増加や販路拡大による一層の販売拡大とコスト競争力の強化に努めてまいりました。

この結果、当期の業績は、売上高が58,663百万円

(前期比27.2%増)となり、営業利益は2,111百万円(同61.4%増)、経常利益は2,251百万円(同51.8%増)、当期純利益は881百万円(同111.7%増)となりました。

Q.2 現在の経営環境について、お聞かせください。

円安基調の定着により、輸出競争力が改善。 自動車需要は今後も拡大路線。

日本においては、円高修正による企業業績の回復や個人消費の改善など、緩やかな景気回復基調となっております。

一方で、中国やインドなどの新興国における経済成長が鈍化するなど、海外売上比率が高い当社グループ

にとっては不安定な要素もありますが、アジア・北米市場などの需要は堅調を維持しており、今後も引き続き拡大していくと予想しております。同時に、価格競争が一層激しさを増すことが予想されますので、今後さらに海外での生産体制を強化すると同時に競争力を維持・向上させるためのコストダウンや技術革新をこれまで以上に推進していかなければならないと考えております。

Q.3 来期の見通しについて、お聞かせください。

既存工場の生産体制を強化しつつ、中国・ロシア等への新たな生産拠点を設立。

新車用部品市場においては、引き続き、新規顧客の開拓と韓国・中国を中心に既存工場の生産体制を強化しつつ、中国・ロシア・ルーマニアへの新たな生産拠点進出の準備をすすめてまいります。補修用部品市場においては、海外生産拠点の生産性改善などのコスト競争力強化と協力工場を活用した取扱製品の拡大と品揃えの充実をすすめることで、販売の拡大に取り組んでまいります。

また、次世代に繋がる新製品や新技術導入を推し進め、新車用部品と補修用部品の両市場における事業の拡大と収益力の強化に努めてまいります。

以上により、平成27年3月期の連結業績見通しについては、売上高67,000百万円(前期比14.2%増)、営業利益2,800百万円(同32.6%増)を見込んでおります。

Q.4 配当方針について、教えてください。

高いレベルでの設備投資資金需要のなかでも、安定配当継続。

当社は、利益配分につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としており、今後も業績動向を勘案しつつ、この水準を安定的に継続していく方針であります。

内部留保資金につきましては、今後予想される経営環境の変化に対応すべく、海外生産拠点の拡充、コスト競争力強化、市場ニーズに応える技術・製品開発体制の強化など、グローバル戦略の展開を図るために有効投資してまいりたいと考えております。

GMBのグローバル展開

GMBは独立系の自動車部品メーカーとして、韓国系をはじめとする世界の自動車メーカー・部品メーカーと取引をしております。また、海外におきましては、修理・交換専門部品メーカーとしてのブランドも確立しております。いち早く海外展開を進めながら、製品によっては世界トップレベルの量産規模を誇るまでに成長しております。海外のグループ生産拠点を有効活用して、グローバルでタイムリーな製品供給ニーズに対応することができます。



⑧ THAI GMB INDUSTRY CO.,LTD.
当社の各製品のうち、主にウォーターポンプ・サスペンションパーツの部品および製品の製造をしております。また、一部タイ国内販売も手掛けております。



⑨ THAI KYOWA GMB CO.,LTD.
平成21年に協和工業株式会社との合弁にて設立した持分法適用会社です。



⑤ 青島吉明美機械制造有限公司
当社およびGMB KOREA CORP.の各製品のうち、主にベアリング・ユニバーサルジョイントの部品および製品の製造をしております。



⑥ 吉明美（杭州）汽配有限公司
平成25年1月に設立した中国国内の協力工場から調達する製品の物流・品質管理拠点です。

④ 青島吉明美汽車配件有限公司
当社およびGMB KOREA CORP.の各製品のうち、主にバルブスプール・ベアリングの製造をしております。



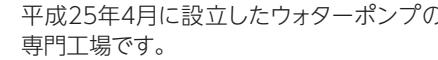
NETWORK

② GMB KOREA CORP.
第一工場・第二工場・瑞山工場

自動車部品等の各種ベアリング製品、エンジン部品であるファンクラッチ・ウォーターポンプ、駆動・伝達および操縦装置部品であるバルブスプール・ユニバーサルジョイントを中心とした部品の製造・販売を営んでいるとともに、当社同様に先行研究開発や商品開発を行っております。また、販売上の特徴として、主に韓国国内の自動車完成品メーカーおよびその系列会社への販売が中心であります。



③ AG TECH CORP.
平成25年4月に設立したウォーターポンプの専門工場です。



① 当社（GMB株式会社）・八尾工場

自動車のエンジン部品であるウォーターポンプ、駆動・伝達および操縦装置部品であるユニバーサルジョイントを中心とした部品の製造・販売および各子会社の製品の販売を主に営んでいるとともに、グループ中核企業として先行研究開発や商品開発を行っております。また、販売上の特徴として、主に海外補修用市場向けに販売を行っております。

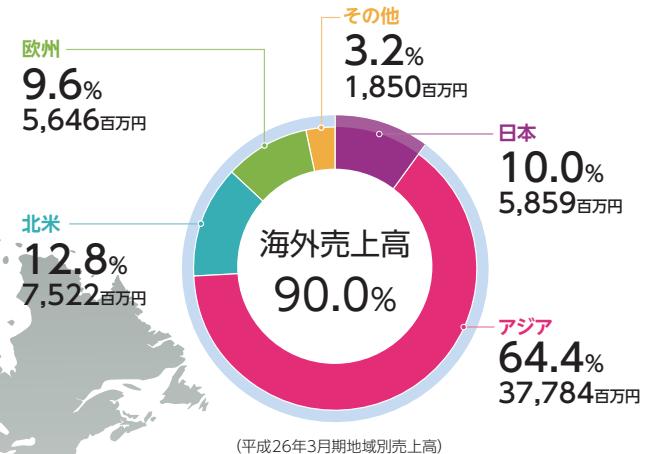


⑫ GMB NORTH AMERICA INC.
カリフォルニア事務所兼倉庫

当社グループ各社の製品を、米国を中心とした北米各国へ補修用部品として販売する販売会社であります。

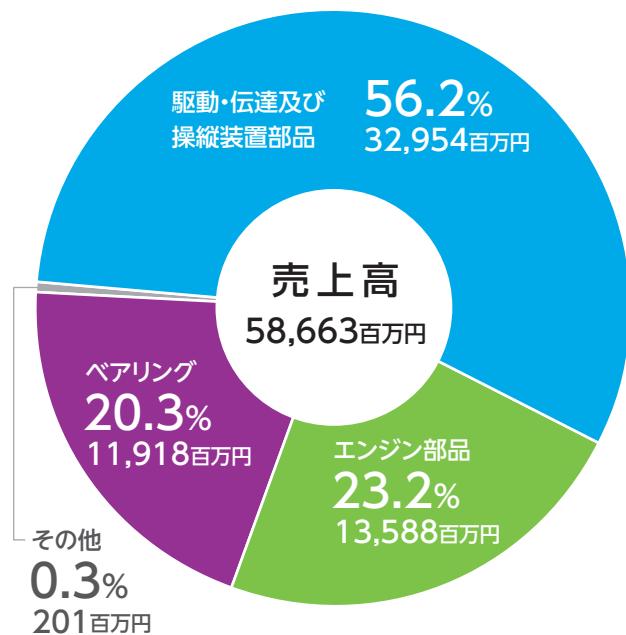


⑬ GMB NORTH AMERICA INC.
ニュージャージー本社



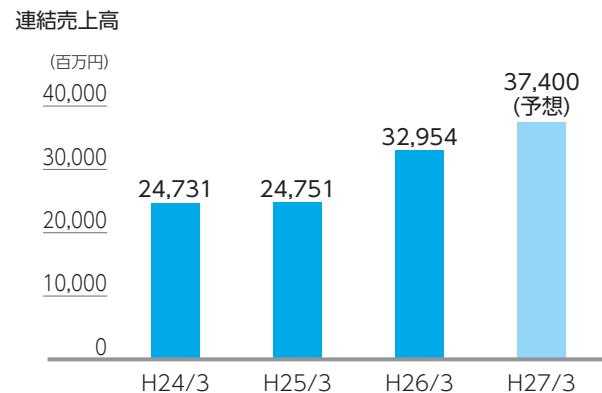
製品分類別の概況

GMBグループは、独立系の自動車部品メーカーとして、駆動・伝達系やエンジン部品といった多様な機能部品を、新車用部品と補修用部品の両市場に向けてグローバルに製造・販売しております。



製品分類別売上高構成
(平成26年3月期)

駆動・伝達及び操縦装置部品

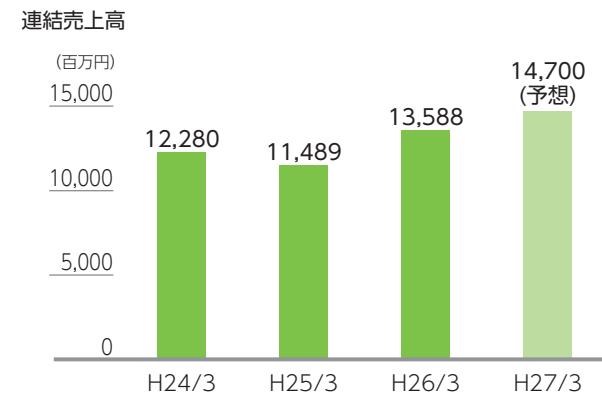


売上高 32,954百万円
前期比 33.1%増

韓国および中国新車用部品市場におけるバルブスプール、ピニオンシャフト、等速ジョイントや欧州・中東向けのユニバーサルジョイントの販売が増加し、前期より大きく売上を伸ばしました。

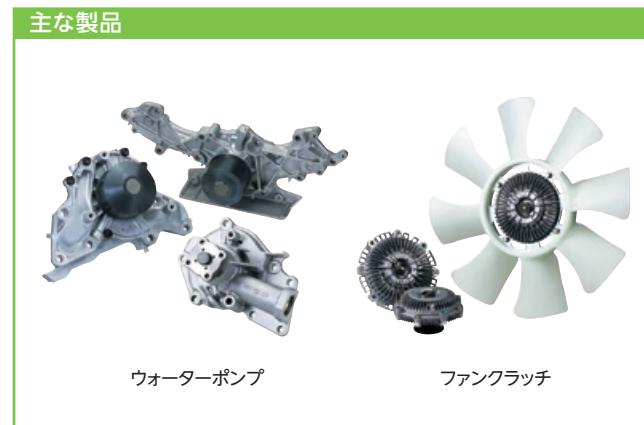


エンジン部品

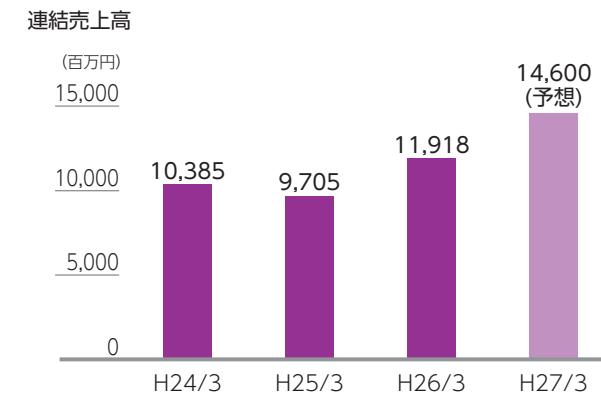


売上高 13,588百万円
前期比 18.3%増

米国、中東、東南アジアなどの海外補修用部品市場におけるウォーターポンプの販売が回復しました。また来期においても、引き続きウォーターポンプの販売好調を見込んでおります。



ベアリング



売上高 11,918百万円
前期比 22.8%増

米国補修用部品市場におけるテンショナー・アイドラー・ベアリングの販売が回復しました。



連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期 平成26年3月31日現在	前期 平成25年3月31日現在	科目	当期 平成26年3月31日現在	前期 平成25年3月31日現在
資産の部			負債の部		
流動資産	33,629	26,721	流動負債	21,542	16,450
① 固定資産	24,885	20,928	固定負債	8,688	7,883
有形固定資産	23,312	19,575	負債合計	30,230	24,334
無形固定資産	328	267	純資産の部		
投資その他の資産	1,244	1,086	株主資本	19,237	18,564
資産合計	58,514	47,650	その他の包括利益累計額	1,570	△808
			少数株主持分	7,476	5,561
			純資産合計	28,284	23,316
			負債・純資産合計	58,514	47,650

POINT ① 34億円の設備投資を実施
 当期は、韓国の生産拠点を中心に、新市場・新製品の開発や生産能力の増強を目的として総額34億円の設備投資を実施しました。

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期 自平成25年4月1日 至平成26年3月31日	前期 自平成24年4月1日 至平成25年3月31日
② 売上高	58,663	46,119
売上原価	49,137	38,923
売上総利益	9,526	7,195
販売費及び一般管理費	7,415	5,887
② 営業利益	2,111	1,308
経常利益	2,251	1,483
特別利益	30	2
特別損失	20	441
税金等調整前当期純利益	2,262	1,044
当期純利益	881	416

POINT ② 増収増益を達成
 韓国・中国における新車用部品市場の販売が順調に推移するとともに、海外補修用市場においても円高修正により販売が回復し、増収増益を達成しました。

POINT ③ 営業活動によるキャッシュフローの増加
 税金等調整前当期純利益が2,262百万円(前期比116.5%増)、仕入債務が860百万円の増加となるなど収入が増加したことによります。

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

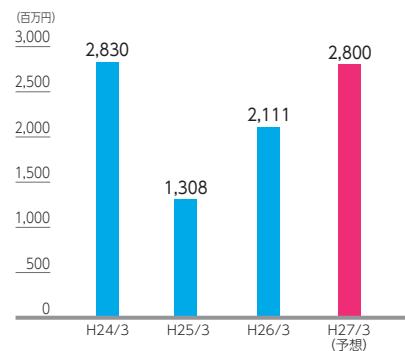
科目	当期 自平成25年4月1日 至平成26年3月31日	前期 自平成24年4月1日 至平成25年3月31日
③ 営業活動によるキャッシュ・フロー	4,213	1,050
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,385	△3,074
財務活動によるキャッシュ・フロー	288	2,722
現金及び現金同等物に係る換算差額	565	243
現金及び現金同等物の増減額	1,681	941
現金及び現金同等物の期首残高	3,337	2,395
現金及び現金同等物の期末残高	5,018	3,337
フリー・キャッシュ・フロー	827	△2,024

FINANCIAL HIGHLIGHTS ◆ 財務ハイライト

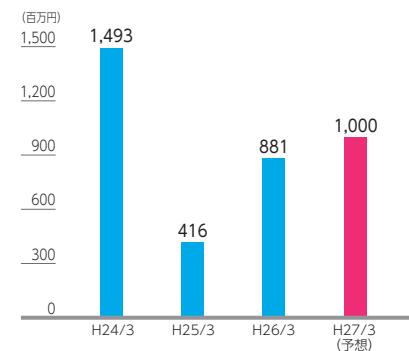
売上高



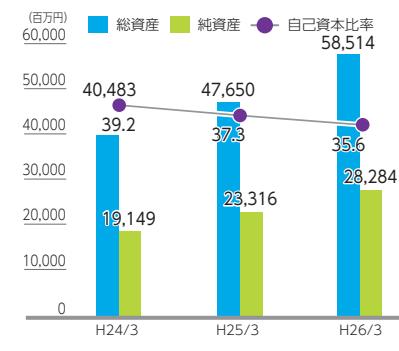
営業利益



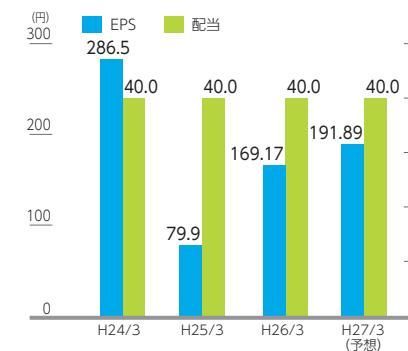
当期純利益



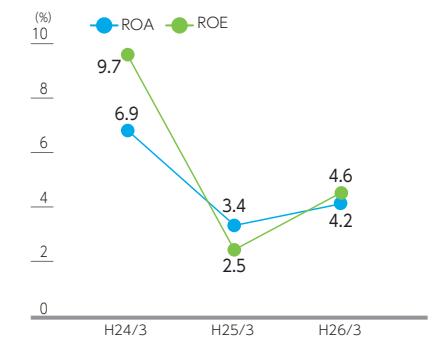
総資産／純資産／自己資本比率



EPS／配当



ROA／ROE



海外新拠点紹介

中国に3番目となる生産拠点を設置

吉明美汽配(南通)有限公司

新車の需要と生産が拡大している中国に、新車用部品の製造・販売拠点として、平成25年12月、上海の北に位置する江蘇省に、当社の孫会社・吉明美汽配(南通)有限公司を設立しました。この現地法人は、韓国部品メーカーの中国国内での現地供給ニーズにも応えるもので、中国における3番目の生産拠点となります。

ロシア初となる生産拠点を設置

GMB RUS TOGLIATTI LLC

当社グループにとってロシア初の生産拠点として、平成26年5月、孫会社・GMB RUS TOGLIATTI LLCを設立しました。立地するサマラ州は自動車製造が盛んな地域で、この新会社は、ロシア国内の需要に加え、近年取引が拡大している欧州向け新車用部品の製造拠点としての役割も担っています。

ルーマニアに欧州向けの生産拠点

GMB ROMANIA AUTO INDUSTRY S.R.L.

近年取引が拡大している欧州向け新車用部品の製造拠点として、平成26年5月、ルーマニアに孫会社・GMB ROMANIA AUTO INDUSTRY S.R.L.を設立しました。欧州の完成車メーカーに対して、ウォーターポンプの供給を行います。平成27年4月を目途に、加工・組立の量産を稼働させる計画です。

COMPANY PROFILE

会社名：吉明美汽配(南通)有限公司
所在地：中国江蘇省南通市
資本金：5,000,000米ドル(予定)
株主構成：GMB KOREA CORP.* 100% ※当社連結子会社
事業内容：自動車部品(ステアリングジョイント・ボールベアリング)の製造・販売
設立：平成25年12月

COMPANY PROFILE

会社名：GMB RUS TOGLIATTI LLC
所在地：ロシア・サマラ州トリアッチ市
資本金：3,000,000米ドル(予定)
株主構成：GMB KOREA CORP.* 100% ※当社連結子会社
事業内容：自動車部品(ウォーターポンプ・オイルポンプ)の製造・販売
設立：平成26年5月

COMPANY PROFILE

会社名：GMB ROMANIA AUTO INDUSTRY S.R.L.
所在地：ルーマニア・アルジェシュ県
資本金：23,100,000ルーマニアレイ
株主構成：GMB KOREA CORP.* 100% ※当社連結子会社
事業内容：自動車部品(ウォーターポンプ)の製造・販売
設立：平成26年5月

商号	GMB株式会社
会社設立	1962年5月
資本金	838,598,000円
従業員数	連結 2,707名 単体 367名

役員 (平成26年6月20日現在)		
代表取締役会長	松岡	信夫
代表取締役社長	阪口	有一
代表取締役副社長	小菅	清
専務取締役	金本	現一
専務取締役	桑村	周二
常務取締役	香田	剛昌
常務取締役	松岡	祐吉
取締役	鄭	世泳
常勤監査役	水谷	晃
監査役	平野	邦男
監査役	浜本	章

事業所	本社・奈良工場 〒636-0295 奈良県磯城郡川西町大字吐田150番地3 TEL.(0745)44-1911(代) FAX.(0745)44-1930 Web Site http://www.gmb.jp
	八尾工場 〒581-0814 大阪府八尾市楠根町4丁目20番1号 TEL.(072)997-1521(代) FAX.(072)997-2481
グループ会社	GMB NORTH AMERICA INC.(アメリカ ニュージャージー州)
	GMB KOREA CORP.(韓国 慶尚南道昌原市)
	AG TECH CORP.(韓国 慶尚南道昌原市)
	青島吉明美機械制造有限公司(中国 山東省萊西市)
	青島吉明美汽車配件有限公司(中国 山東省即墨市)
	吉明美(杭州)汽配有限公司(中国 浙江省杭州市)
	吉明美汽配(南通)有限公司(中国 江蘇省南通市)
THAI GMB INDUSTRY CO.,LTD.(タイ プラチンブリ県)	
THAI KYOWA GMB CO.,LTD.(タイ プラチンブリ県)	

STOCK INFORMATION 株式の状況 (平成26年3月31日現在)

発行可能株式総数	19,000,000株	
発行済株式の総数	5,212,440株	
株主数	2,512名	
大株主		
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
松岡信夫	1,096,775	21.0
松岡登志夫	440,350	8.4
松岡光子	416,375	8.0
GMB従業員持株会	218,070	4.2
松岡百合子	199,625	3.8
松岡弘枝	122,500	2.4
金本順子	98,750	1.9
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	93,200	1.8
松岡祐吉	91,125	1.7
南北一雄	54,350	1.0

(注)持株比率は、小数第2位以下を四捨五入して表示しております。

所有者別株式分布状況

